

# 月刊えるる

令和6年  
霜月号

令和6年,10月末発行

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるでは、市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

## イベントレポート

「Yell Kitchen（地域・子ども食堂）」

日時：令和6年9月28日（土）

11：00～12：45（えるる1階・3階料理室）

【参加人数75名：内訳

大人29名・高校生以下33名

ボランティア5名・スタッフ4名・職員4名】

今年度4回目のYell Kitchen（地域・子ども食堂）を開催しました。今回のメインメニューは「カレーライスに季節野菜の素揚げをトッピング」でした。食材は80名の参加者を想定し100食分の用意をしていましたが、参加者が少なかったため若干余ってしまいました。秋はイベントの開催日程が重なるので、参加人数等の見極めが難しいなと思いました。

今回も、団体や企業、一般市民の方から寄付を頂くことができ、みんなで協力しながら運営するイベントであることを実感しました。

また、調理・配膳ボランティア参加の5名の内2名は高校生で、前回はボランティアに関わっていただきました。今後も高校生など若い方が、ボランティア活動に興味をもって参加してもらえればうれしいです。



カレーライス・季節野菜の素揚げ  
桃のヨーグルトデザート  
漬物（らっきよ・福神漬）  
オーツ麦飲料・飴等

### 【寄付食材】

（有）たご萬さん：野菜

（玉ねぎ・人参・かぼちゃ・パプリカ・レンコン）

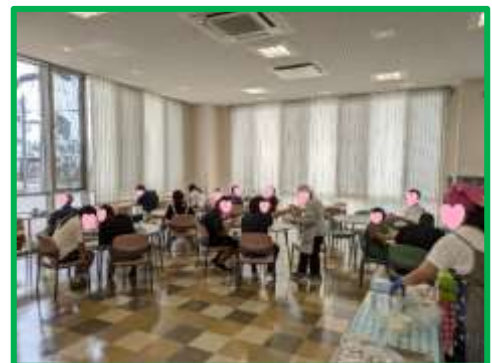
木徳神糧さん：お米

フードバンクありあけさん：オーツ麦飲料・飴

一般市民の方：お菓子・らっきよ

物価高騰の折、食材を寄付していただいた皆さま、ご支援ありがとうございました。

今後も「みんなで一緒に楽しく食べよう！」という空間をえるるで作れるように、頑張ります。次回は11月16日（土）を予定しています。ボランティア、食材の寄付などを含め、たくさんの方の参加をお待ちしています。



## イベントレポート

「えるるCafé」

日時：令和6年10月19日（土）

13：00～14：00（えるる1階）

当日は、あいにく強い雨に見舞われ少人数の開催となりましたが、参加団体同士の交流はしっかり出来たと思われま



大牟田市社会福祉協議会さんの講座「市民サポーター養成講座」の参加者募集では、キャロットサービス（高齢者や障がい者、出産前後のママ等の主に家事支援）は需要があるが協力者が少ないなどの問題点があることを話されました。

有明・里山を守る会さんはチェーンソーの講習会をしていること、竹林の整備や竹の子オーナー制、イベント時の斜め切り竹灯籠1,000個の依頼を受けていることなどを話されました。またどちらの団体も会員・ボランティアの高齢化が進んでおり、若い世代に繋げていきたいと切望されていました。これから団体の困ったなどにも協力ができるようなゆるやかな繋がりができるといいなと思います。

## フードドライブ 11月10日～19日開催

前回集まった食品は  
Yell Kitchen（地  
域・子ども食堂）に  
て利用させていただきました



フードドライブとはご家庭で使いきれない未使用、未開封の食品を持ち寄り、集まった食品をフードバンクや子ども食堂などに寄付する活動です。11月の開催日は11/10～11/19です。また大牟田市のスーパーや大型商業施設などでも随時開催されています。防災備蓄品買い替え時などフードドライブへご協力ください。

## 今月のおススメ本

### 『君に成功を贈る』

中村天風述（日本経営合理化協会出版局）

この本は、中村天風さんの教え、味わいのある語り口を知るには、一番の本だと思えます。字も大きく、とても読みやすい構成となっています。

まず、若い聴衆に「有意義な幸福な人生に生きるには、なにをおいても一番先に必要なことはなんだと思われま

学問や経験・手腕があればなりたい自分になれる？出世成功が出来る？天風さんの答えは、『「他人（ひと）に好かれる人間にならなければいけない」ということでもあります。なんでもないことなのですが、これが、もう人生の一番の根本基礎なんでありま

私はこの本を読んで、中村天風という巨人を知ることができ、生き方、考え方が変わりました。いずれにしても読んで元気になれる本です。



## イベントレポート

「ひさよでごわす講演会」

～見える壁は打ち破れ！

見えない壁は気にするな！～

日時：令和6年8月24日（土）

11：00～15：00

講演会 えるる2階 多目的ホール  
子供店長カレー屋 えるる3階 料理室・和室

令和6年8月24日、市民活動団体「よろずボランティアいちたすいち」さんの大牟田市市民活動事業が実施されました。内容は「子供店長カレー屋」と「ひさよでごわす講演会」です。

このイベントは不登校ひきこもりの子を持つ家族の会「ふきのとう」さんもサポートをされており、協力されながら開催されていました。

その様子を「よろずボランティアいちたすいち」さんの紙面レポートでお届けします。



当日の11時からは子供たちが店長となりカレー屋を開店。いちたすいちカレーに加え、スリランカ出身で不登校支援も行っているカマルさんが本場のカレーを提供してくれました。予定していた45食があっという間に完売。食べられなかったとの声もたくさんいただき、申し訳なかったと思っております。子供たちは接客もきちんとこなし、別階への出前も笑顔で対応していました。食べられた方は、カレーの味を絶賛されていました。



13時からの講演会には、大牟田市長をはじめ80人を超える参加者が集まりました。

「ごわす」さんは40歳まで普通の主婦でしたが、突然電撃性紫斑病という病気にかかり、両指と両足を失いました。障害者としての葛藤の中で「ポジティブ」をキーワードにホノルルマラソン等にも挑戦したり、様々な講演会で多くの方に元気を届けられています。

今回、大牟田にもその元気を届けてほしいとの思いでお話をさせていただきました。会場ではすすり泣きも多く聞かれたかと思いきや、大きな笑いも起き、あっという間の講演会でした。

カレー屋で頑張った子供店長が勇気を出し挙手して質問した場面では、周りの支援者も驚きと感動を覚えました。環境が人を変える力を感じました。



終了後たくさんのアンケートを読ませていただきました。多くのコメントに「やって良かった」「勇気をもらえた」とあり、この講演会をやって良かったと感じました。

今後も「わくわくしかない」をキーワードにイベントを企画し、令和7年3月にはまた講演会を予定しています。

興味のある方はぜひご参加ください。



えるるでは、市民活動団体主催のイベントも多く開催されています。今後もえるる紙面で紹介していきたいと思っております。



日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
※大牟田市・社協 △えるる ○市民活動・ボランティア団体主催イベント 「つどいの広場」のイベントは開催予定です。 申込、問い合わせはつどいの広場（52-5656）まで					R7年2月分 申請受付 開始日	※市民大学講座  △金融リテラシー 入門講座
3	4	5	6	7	8	9
文化の日	振替休日	※市民大学講座			※市民大学講座	
	休館日	※スマートフォン講座				
10	11	12	13	14	15	16
※つどいの広場 「家族で行くこわくワク ディ」イベント		※人権何でも 相談 ※スマートフォン講座			※暮らしの講座	△Yell Kitchen
17	18	19	20	21	22	23
100円玉 笑店街		※スマートフォン講座				勤労感謝の日
24	25	26	27	28	29	30
中村哲医師追悼 行事実行委員会		※スマートフォン講座	※市民サポーター ステップアップ 講座			

休館日(毎月第1月曜日)  
 令和6年11月4日  
 令和6年12月2日



○施設のご利用について○

※団体のイベントは月末現在の予定です。変更になる場合があります。

※駐車場には限りがあります。イベント時には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

※えるる専用駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとします。ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設 (指定管理者 労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】[eruru@roukyou.gr.jp](mailto:eruru@roukyou.gr.jp)

【HP】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】

